

# 楽しく総合防災訓練

10月24日(日)無事に総合防災訓練を開催できました。多くの方にご協力いただき、心より感謝申し上げます。訓練当日は、どんよりとした曇り空「何とか午前中は雨よ降るな!」との思いが届き、8時に集合した防災会役員は、ホッと胸をなでおろした・・・と、思ったのもつかの間、14時間の防災ロード開始!

9時半の訓練開始放送を皮切りに、大地震発生のお知らせ、各戸へ身の安全確保の通知、**安否確認訓練**も同時にスタートした。参加居住者が自分の階の、各戸インターホンを鳴らし、安否を確認する。その後、BC棟間ファイヤーレーンへと避難が開始された。また、非常階段で避難できていない人がいないか、各棟の居住者が確認して、立ち上がったばかりの対策本部へ報告をする。

思えば、案内を配付した当初は「みんな参加してもらえらるだろうか?」不安でした!しかし、3分後には驚きと変わった。対策本部が確認チェックに追いつかず、数分で大行列に。嬉しい大誤算だ!

並んでいる避難者に「災害時には安否確認だけでもこのような行列となります。譲り合って登録の順番をお待ちください」と放送で訴えた。表情を伺うと、笑顔で理解されているようで、役員一同安心しました。災害時でも「お互い様」を忘れずに!

その時、C棟の上階で「火事だー」と火事ぶれが行われ、**通報訓練**が開始されたのだ。携帯電話から消防への通報、緊急放送設備から消火協力依頼が流れ、消火器や手投げ消火弾の搬送、さらには、水損防止シートの設置依頼と、展張指示が次々に流れる。この状況でも多くの方が、自主的に活動を開始。驚きの光景だった!避難誘導班も、全棟で逃げ遅れた人がいないかの状況確認を、対策本部に報告。参加者の的確な行動と、けがをする人も無く・・・ホッと一息!

通常、ここで防災会長は、消防隊に避難完了の報告をすべきなのだが、今回は地震を想定した防災訓練で、消防車が来ることができない想定としたため、対策本部にて確認終了とした。

次に、**ベランダの隔壁破壊訓練**やD棟3階でベランダ避難はしごの使用法と実演を行った。

さらに**要援護者搬出訓練**も開催。まず普通担架。マンションでは、階段の踊り場は回りにくいことが実証された。次に布担架。これは踊り場も回りやすいが、普通担架同様、要援護者1名に対して搬出者6名を要した。

そして、階段昇降機の登場。電動の**スカラモビル**と電動で車いすとドッキングする**ステアチェア**。階段降下専用の**キャリダン**が次々と実演訓練された。その場で操作

方法の指導を受け、実践する参加者の意識の高さに驚きを感じた。

続いて、水消火器による**消火訓練**。子どもから大人まで、オイルパンに向かったの消火実演。そして、今回の目玉「手投げ消火弾サット119」の使用実演!この消火弾は、投げたアンプルから消火液が飛散し、燃焼を抑制するものです。不向きな屋外のオイルパン消火訓練だと、判ってはいたがあえて実演してみました。やはりオイルパンでは、アンプルが割れにくく、消火効果が得にくいと判り、次回の訓練は、室内を想定したボックスを組み上げて行う予定です。

最後に屋内消火栓の使用方法を、パネル説明したあと、本来の避難集合場所「ふれあい公園」まで移動した。その途中で、炊き出し訓練を兼ねた名物のイカ焼き?いや、今回はイカ焼き機を使って「ホットケーキ」を焼いた。30秒で焼きあがり、1枚4分割にして一人ひとりに配付。手渡されたホットケーキを食べている、その顔は、みんな笑顔だった。

全員がふれあい公園に到着後、加古川市消防本部の方から、訓話をいただき午前の消防訓練が終了。

午後2時から、**災害図上訓練(DIG)**を開催。自分に迫り来る災害を想定しながら和気あいあいとゲームを行った。大きな地図を囲み、自分の住む町をみんなで確認。知らなかった場所や驚きの事実も!クロスロード(状況判断ゲーム)を含めた2時間半。

午後6時から、**普通救命講習会**を開催。「**自分の大切な人の命は自分で守ろう**」をコンセプトに、グリーンシティ登録の応急手当普及員13名が指導にあたった。居住者が居住者を教える。普段、挨拶を交わすもの同士が真剣に、時には冗談も混じえながら、楽しく訓練ができた。休憩時間でも質問や練習が繰り返され「**守るべきものを守る**」意識の高さをここでも知ることになった。

消防からお借りした備品を返却して、総合防災訓練の終了。時計を見れば午後10時!大変だったが、本当の災害なら、終わりの見えない戦いとなるのだろう。考えて見れば、どこまで、どれだけ、いつまでやればよいのか気が遠くなる。でもこれだけは確信した「最高のチームができた!」と。

## 総合防災訓練参加の報告

安否確認参加	386世帯(63%)
消防訓練参加	138世帯(24%)200名
図上訓練参加	40名
救命講習参加	34名

最後に、訓練の準備から完了まで、支えていただいた多くの方々に御礼を申し上げます。感謝!

今回、参加できなかった方は次回に是非ご参加を!

